

# 議会運営委員会

日 時            令和7年7月18日（金）午前10時～  
場 所            全員協議会室

---

## 1 議会活性化の検討について【別紙No.1】

○検討項目について

## 2 その他

### （1）次回の議会運営委員会の日程

8月18日（月）13：30～ 議会活性化の検討

### （2）その他の委員会等の日程

7月18日（金）13：30～ 総務文教常任委員会・決算分科会

28日（月）13：30～ 産業建設常任委員会・決算分科会

29日（火）10：00～ 環境市民厚生常任委員会・決算分科会

14：00～ 議員団研修会（議会とハラスメントについて）

8月 4日（月）10：00～ 決算特別委員会産業建設分科会

7日（木）14：00～ 総務文教分科会

8日（金）10：00～ 環境市民厚生分科会

# 議会活性化検討項目一覧（令和7年度）

Ver. 070718

<検討結果>  
 “検討継続”もしくは“実施しない”を記載  
 ※検討継続となれば、検討内容を記載していきます。

<検討優先度>  
 ①早期検討  
 ②検討（1～2年を目途）  
 ③その他 ※例えば、広報広聴会議で検討など

No.	分類	項目	会派	内容	検討結果	検討優先度
1	住民 参画	定期的な子ども議会並びに中高生議会の開催	経政会	・定期的に子ども議会並びに中高生議会を開催してはどうか。		
2	住民 参画	議場コンサート導入	公明党議員団	・市議会をより親しみやすく興味を持っていただくため、議会開会初日に議場で演奏の場を提供する。		
3	情報 共有 ・ 機能 強化	手話通訳・字幕表示の導入	新清流会	・視覚による本会議の実況を行ってはどうか。		
			経政会	・聴覚障がい者に向けた字幕スーパー付きの録画配信を行ってはどうか。		
			躍動～輪の風～	・聴覚にハンデがある方もそうでない方も発言を理解しやすいと考えることから字幕化導入をする。		
			亀岡有志の会	・手話について、オンラインで遠隔手話の契約を活用する。		
			共産党議員団	・亀岡市で資格を持つ手話通訳士や登録手話通訳者をもう少し増やす努力をすることは、議会中継だけでなく、市民サービスにも効果があるので、積極的な任用・採用、委託などを進めることが望ましい。同時に、亀岡市だけで確保することは、日々の生活の支援に必要な手話通訳サービスに影響が出てしまうので、広島市、広島県のように、京都府レベルで連携していくことが必要だと考える。		
			共産党議員団	・手話による同時通訳の先進地行政視察でも、手話通訳よりも字幕を入れてほしいという声の方が多いということが、実施している市の市民から寄せられていたし、別の市では字幕を入れる努力をされていたので、技術革新の進み具合を見定めながら、ライブ中継の字幕入れを視野に入れておくことが望ましい。		
4	情報 共有	点字による議会だよりの作成	新清流会	・費用はかかるが、本物の取組である。		
5	情報 共有	G o o g l eカレンダーの活用	亀岡有志の会	・G o o g l eカレンダーを活用して個人のスマホ（iphoneのみ）に共有することが出来るので、市のホームページにタイムリーに行事を入力して頂きたい。		
6	情報 共有	議会傍聴について	共産党議員団	・傍聴者に一般質問の資料を参考に見ていただく手立て。		

# 議会活性化検討項目一覧（令和7年度）

Ver. 070718

＜検討結果＞  
 “検討継続”もしくは“実施しない”を記載  
 ※検討継続となれば、検討内容を記載していきます。

＜検討優先度＞  
 ①早期検討  
 ②検討（1～2年を目途）  
 ③その他 ※例えば、広報広聴会議で検討など

No.	分類	項目	会派	内容	検討結果	検討優先度
7	情報共有	市議会ホームページの充実	公明党議員団	・主権者教育の要素を含む子ども議場見学会を定期開催する中、亀岡市キッズページを作成しあらゆる世代に情報提供する。		
8	情報共有	常任委員会Y o u T u b e 配信の充実	公明党議員団	・現状の録画配信に加え、議会ごとの審査報告の要約版を動画配信する。		
9	機能強化	傍聴席での水分補給	新清流会	・傍聴規則の改正が必要だが、本会議への水分の持ち込みを実現できないか。		
			経政会	・本会議場前に給水サーバーを設置してはどうか。		
			躍動～輪の風～	・傍聴者の健康管理面等を考慮し早期に傍聴者席でも水分補給ができるよう整理する。		
			共産党議員団	・前期モニターから出ていた、傍聴席での水分補給を認めることをできるだけ早く実施できるような議会のスピーディーな対応が必要。		
			公明党議員団	・体調管理のための水分補給ができるよう、傍聴規則を改正する。		
10	機能強化	大学・専門学校・高校との連携	新清流会	・大学とは、「議会そのものを問う機関とする」ことや、「学生が短期でもインターンできる制度を設ける」ことなど、連携してお互いに利益となることを考えるべき。協定を締結できないか。 ・高校と連携することは、民主教育の一環でもあり、議会が果たす役割や、執行部との関係性を研修してもらうのもよいことだと思う。 ・また、若い人の直接的な意見を広聴できる。 ・高校については、「働きかけ」という形とすることも考えられる。		
			経政会	・政策立案に向けた大学や専門学校との連携協定を締結してはどうか。		

# 議会活性化検討項目一覧（令和7年度）

Ver. 070718

<検討結果>  
 "検討継続" もしくは "実施しない" を記載  
 ※検討継続となれば、検討内容を記載していきます。

<検討優先度>  
 ①早期検討  
 ②検討（1～2年を目途）  
 ③その他 ※例えば、広報広聴会議で検討など

No.	分類	項目	会派	内容	検討結果	検討優先度
11	機能強化	議会モニター制度の充実と効果的な運用	躍動～輪の風～	・体系整備→分析→検討→改善→次年度に生かす。（検証するタイミングを設ける）		
			共産党議員団	・1年間を見通した活動計画の提示で、モニターさんが見通しをもって活動できるようにする。 ・上記の計画を基本としながらもモニターさんのパーソナリティやモニターさん同士の意見交換の中で、どの程度集まってもらって、どのような形でモニターさんが感じられたことや意見、提言を、議会に届けてもらうのかを、柔軟に考えて活動してもらうようにする。 ・そのためにも議会側のコーディネーター（担当事務局職員と担当議員）を位置づけて、モニターさんと適宜連携をとる。 ・1年という任期の中で、自分たちの活動がどのように議会に影響を及ぼし、どのような改革がなされていくかを見ていただくことも必要であり、モニターさん同士の希望を尊重して、意見交換の場、意見のある程度まとめる場、議会への提言を行う機会を適宜持てるようになればいい。毎議会ごとに意見交換の場を設けるなど決めつけてしまわず、モニターさんの意思と合意を尊重する。 ・前年度のモニターさんも、自分の思っていることが正しいかどうかもわからないから、モニター同士の意見交換の場がもっとほしかったと言われていた。意見交換をしたうえで、個人の意見を伝えるのではなく、モニターの総意として、この件はすぐにでも改革してもらえないかということがあれば、任期の途中ででも議会への提言を行ってもらえばよい。それらへのアドバイスや相談ができる担当が必要である。		
12	機能強化	議場設備の整備	経政会	傍聴者に対して見やすい場所へディスプレイを設置してはどうか。		
			亀岡有志の会	議場に赤ちゃんなどが泣いても迷惑がかからない防音設備の部屋を設置する。		
			共産党議員団	・お子さんを連れての傍聴がしやすい場所づくり ・様々な障がいに対応したユニバーサルデザインの傍聴席に少しでも近づけていけるようにする（車いす対応、視覚障がい者対応、聴覚障がい者対応など）		
13	機能強化	監査委員の任期2年制	新清流会	・議選監査委員の任期は来季から2年制を採用するべき。 ・監査委員自身も、1年任期では一連の流れを覚えた時点で任期が終わってしまうこと、代表監査委員の任期や監査委員事務局の体制との兼ね合いもあるので、議選監査委員は2年制を採用するのがよい。 ・府内でも、亀岡市以外の市は任期2年以上になった。		

# 議会活性化検討項目一覧（令和7年度）

Ver. 070718

<検討結果>  
 “検討継続”もしくは“実施しない”を記載  
 ※検討継続となれば、検討内容を記載していきます。

<検討優先度>  
 ①早期検討  
 ②検討（1～2年を目途）  
 ③その他 ※例えば、広報広聴会議で検討など

No.	分類	項目	会派	内容	検討結果	検討優先度
14	機能強化	議会ハラスメント条例の制定	新清流会	・現状、ハラスメントの定義は難しい部分はあるが、条例制定しておくことも、意識を含めた防衛策になる。大きくは、議員の倫理条例の一部かも。		
15	機能強化	特別委員会の充実	躍動～輪の風～	・「公共交通対策特別委員会」をより福祉の目線に合わせた形で実施するために「公共交通”福祉”特別委員会」に名称変更し、委員会で福祉の観点をさらに考慮して取り組む。		
16	機能強化	特別委員会の新設	躍動～輪の風～	・（仮称）防災・減災対策特別委員会の設置を検討しては。平時は特別委員会であり、有事は災害対策本部に切替わる体制の構築。		
17	機能強化	災害時の議会BCP対応	躍動～輪の風～	・災害時におけるフェーズごとの対応マニュアル作成と防災無線の設置等を検討する。		
18	機能強化	議員定数・議員報酬	躍動～輪の風～	・17期からの申し送りである定数と報酬について議論。		
19	機能強化	委員会の行政報告の際は簡潔な質疑をする。	亀岡有志の会	・質疑に思いや持論を述べ委員会の時間が長いので、質疑は分かりやすく簡潔にして頂きたい。		
20	機能強化	広報活動の充実	共産党議員団	・聴覚や視覚に障害のある方への議会広報の在り方を進めていきたい。議会だよりの朗読（解説付き）などを録音した「声の議会だよりの朗読」などは試験的にでもすぐにできないか、広報部会で検討したい。		
21	機能強化	議会DXの推進	共産党議員団	・タブレット端末の使用について、使い慣れるための研修や動画作成などを適宜行う。 ・理事者側とのサイドブックの共有について、理事者側にも協力いただいて進めていく。		
22	機能強化	請願、陳情、要望などの意見陳述の所管課との共有	共産党議員団	・所管課に伝えて、意見陳述などは傍聴してもらうようにする。議会の判断（請願の採決や要望・陳情への対応など）に関わらず、理事者側で対応や検討・調査すべきと判断すればしてもらえたらよいのでは。		
23	その他	卒・入学式の出席	躍動～輪の風～	・議員は出席せず、議員団費より祝電を議会一同で出し審査時間を少しでも確保。		
24	その他	一般質問の順序変更	—	・緊急の場合は、正副議長と議会運営委員会正副委員長の決定により、一般質問の順序を変更できるようにしてはどうか。		